

多職種連携のためのアカデミックリテラシー

責任者・コーディネーター	人間科学科哲学分野 遠藤 寿一 教授		
担当講座・学科(分野)	人間科学科哲学分野、人間科学科文学分野、人間科学科心理学・行動科学分野、人間科学科法学分野、情報科学科数学分野、物理学科、化学科、生物学科、外国語学科英語分野、人間科学科体育学分野、附属図書館		
担当教員	遠藤 寿一 教授、平林 香織 教授、三浦 康宏 助教、相澤 文恵 准教授、藤澤 美穂 助教、廣瀬 清英 講師、江尻 正一 教授、長谷川 大助教、佐藤 英一 教授、小松 真 講師、小田 泰行 助教、寒河江 康朗 助教、中島 理 教授、東尾 浩典 講師、岩淵 玲子 助教、吉田 潤 助教、松政 正俊 教授、三枝 聖 講師、阿部 博和 助教、James Hobbs 教授、柳谷 千枝子 助教、大沼 仁美 助教、Jonathan Levine-Ogura 助教、小山 薫 准教授、工藤 裕子 非常勤講師、司書		
対象学年	1	区分・時間数	演習 30 時間
期間	通期		

・学習方針（講義概要等）

現代の社会では、医療技術の複雑化に対応するために、また超高齢化に伴う全人的医療ケア提供のために、専門職間の連携の重要性が増している。このため近年、医療系分野を中心に多職種（専門職）連携教育（IPE:Interprofessional Education）が広がりを見せ、複数の専門職が集い、連携・協働の質、ケアの質を向上させるために、共に学び、互いに他から学び合い、お互いについて学ぶこと、が重視されるようになってきた。

本科目は、こうした IPE に必要なアカデミックリテラシー（大学で学ぶための諸能力）の育成を目標とする。具体的には、4 学部合同の少人数グループを学びの単位とし、アクティブラーニングの要素を取り入れながら、次の二種類の能力の基盤づくりを行なう。一つは、専門知識を修得し、研究能力を身につけていくために必要な一般的学習能力（論理的思考、論理的文章作成、コミュニケーション・スキル、プレゼンテーション・スキル、情報検索スキル）、もう一つは、これからの専門職に求められる能力（医療人としての自覚、他職種の役割理解・尊重、チームワーク、役割と責任、自己主導型学習）である。

本科目の目標と内容・形態の対応関係は以下のようになる。（1）一般的学習能力の養成については、考える技術（クリティカルシンキング）、書く技術（ロジカルライティング）および入門レベルの論理学のプリントを使用して学習を行い、ディベートでは、これらの知識を踏まえてプレゼンテーション能力を養う。また図書館の施設や検索ツールを使用した図書館演習を行なう。（2）専門職に求められる能力の養成については、まず医療分野等に関するテーマについて WS（ワークショップ）を実施し、教養教育センター教員全員がチューターとなって学生をサポートし、KJ 法・二次展開を用いたグループ討議、ポスター発表を行う。次いで、iPEG（Interprofessional Education Game）を用いて、様々な医療専門職の役割や責任についての理解を深め、その後、コンセンサスワークを通じて、チームで考え、活動することの重要性を学ぶ。

（1）は単なる座学ではなく、（2）と同様自己主導型学習の要素を含み、また、（2）は（1）で学んだ事柄の実践という要素を含む。つまり、本科目の全プロセスは有機的に関連している。したがって、授業の際は（1）と（2）で学んだことの結びつきを意識しながら、参加してもらいたい。

・教育成果（アウトカム）

考える技術（クリティカルシンキング）、書く技術（ロジカルライティング）および論理学の初歩を学び、論理的な考え方や論理的な表現方法の基本を習得し、それらをディベートに応用することで、他者の発言や文章を整合的に再構成して理解したり、自分の考えを整理して分かりやすく伝えることができるようになる。またこれによって、適切な質疑応答を含むコミュニケーションやプレゼンテーションの能力が高まる。

図書館実習と文献検索演習によって、適切かつ正確な情報を検索・収集するスキルが身につく、自分の考えや表現に説得力と奥行きを与えることができるようになる。

WS、iPEG、コンセンサスワーをグループで行なうことで、医療人としての意識が高まり、他職種の役割や責任および多職種を目指す人の考え方を理解し、尊重する態度が身につく。また、チームワークの重要性の意識、各自の役割に対する責任感が培われ、チームに貢献するためには、自己主導型学習が大切であるという認識も形成される。（ディプロマ・ポリシー：1.3.4.8）

・到達目標（SBO）

1. 発言（文章）に含まれる議論の構造を読み取り、隠れた前提を明示して、根拠の妥当性を批判的に検討することができる。
2. 主張・根拠・結論を備えた文章作成ができる。
3. ディベート：1・2を踏まえたプレゼンテーションができる。
4. 論理的思考入門：論証のタイプ（演繹・推測 [帰納法や仮説演繹法など]）が判別でき、基本的論理関係（逆・裏・対偶・必要条件と十分条件など）を説明できる。
5. 必要な情報を図書館やインターネットを利用して収集できる。
6. 調べた情報に根拠づけができる。
7. KJ法・二次元展開を使用して問題点を抽出・整理し、解決策を考え出して、それらを分かりやすくプレゼンテーションすることができる。
8. 医・歯・薬・看護学部それぞれの職種の役割・責任を理解し、互いの立場を尊重することができる。
9. チームで考え、活動することの重要性を説明できる。

・講義日程 西 101 1-A 講義室、西 105 1-E 講義室、東 101 1-A 講義室、東 204 2-C 講義室
東 206 2-D 講義室、東 207 2-E 講義室、東 203 マルチメディア教室、大堀記念講堂

【演習】

クラス	月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容/到達目標
C1	4/12	水	3	心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 附属図書館	相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 司書	図書館演習 1. 図書館を有効に利用して、情報を収集し、与えられた条件に相応しい書籍を探し出すことができる。

C1	4/19	水	3	哲学分野	遠藤 寿一 教授	多職種ガイダンス 1. 多職種連携とは何かを説明できる。
C1	4/21	金	3	哲学分野 文学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野 数学分野 数学分野 物理学科 物理学科 物理学科 物理学科 化学科 化学科 化学科 化学科 生物学科 生物学科 生物学科 英語分野 英語分野 英語分野 英語分野 体育学分野 教養教育センター	遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 三浦 康宏 助教 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師 江尻 正一 教授 長谷川 大 助教 佐藤 英一 教授 小松 真 講師 小田 泰行 助教 寒河江 康朗 助教 中島 理 教授 東尾 浩典 講師 岩渕 玲子 助教 吉田 潤 助教 松政 正俊 教授 三枝 聖 講師 阿部 博和 助教 James Hobbs 教授 柳谷 千枝子 助教 大沼 仁美 助教 Jonathan Levine-Ogura 助教 小山 薫 准教授 工藤 裕子 非常勤講師	ワークショップ① PBL オリエンテーション (記念講堂)とKJ法による討議(SGL) 1. KJ法を用いて問題点の抽出ができる。
C1	4/21	金	4	哲学分野 文学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野 数学分野 数学分野 物理学科 物理学科 物理学科 物理学科 化学科 化学科 化学科 化学科 生物学科 生物学科 生物学科 英語分野	遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 三浦 康宏 助教 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師 江尻 正一 教授 長谷川 大 助教 佐藤 英一 教授 小松 真 講師 小田 泰行 助教 寒河江 康朗 助教 中島 理 教授 東尾 浩典 講師 岩渕 玲子 助教 吉田 潤 助教 松政 正俊 教授 三枝 聖 講師 阿部 博和 助教 James Hobbs 教授	ワークショップ② 二次元展開法による討議(SGL) 1. 二次元展開法を用いて問題点を整理できる。

				英語分野 英語分野 英語分野 体育学分野 教養教育センター	柳谷 千枝子 助教 大沼 仁美 助教 Jonathan Levine-Ogura 助教 小山 薫 准教授 工藤 裕子 非常勤講師	
C1	4/28	金	3	哲学分野 文学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野 数学分野 数学分野 物理学科 物理学科 物理学科 物理学科 化学科 化学科 化学科 化学科 生物学科 生物学科 生物学科 生物学科 英語分野 英語分野 英語分野 英語分野 体育学分野 教養教育センター	遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 三浦 康宏 助教 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師 江尻 正一 教授 長谷川 大 助教 佐藤 英一 教授 小松 真 講師 小田 泰行 助教 寒河江 康朗 助教 中島 理 教授 東尾 浩典 講師 岩渕 玲子 助教 吉田 潤 助教 松政 正俊 教授 三枝 聖 講師 阿部 博和 助教 James Hobbs 教授 柳谷 千枝子 助教 大沼 仁美 助教 Jonathan Levine-Ogura 助教 小山 薫 准教授 工藤 裕子 非常勤講師	ワークショップ③ PBL オリエンテーション (記念講堂)と討議 (SGL) 1. 問題点の解決策を提示 することができる。
C1	4/28	金	4	哲学分野 文学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野 数学分野 数学分野 物理学科 物理学科 物理学科 物理学科 化学科 化学科 化学科 化学科 生物学科 生物学科 生物学科 生物学科	遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 三浦 康宏 助教 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師 江尻 正一 教授 長谷川 大 助教 佐藤 英一 教授 小松 真 講師 小田 泰行 助教 寒河江 康朗 助教 中島 理 教授 東尾 浩典 講師 岩渕 玲子 助教 吉田 潤 助教 松政 正俊 教授 三枝 聖 講師	ワークショップ④ ポスター作成・プレゼン 準備 1. 分かりやすいプロダクト を作成することができる。 2. 説明すべき内容を簡潔に まとめることができる。

				生物学科 英語分野 英語分野 英語分野 英語分野 体育学分野 教養教育センター	阿部 博和 助教 James Hobbs 教授 柳谷 千枝子 助教 大沼 仁美 助教 Jonathan Levine-Ogura 助教 小山 薫 准教授 工藤 裕子 非常勤講師	
C1	5/12	金	3	哲学分野 文学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野 数学分野 数学分野 物理学科 物理学科 物理学科 物理学科 化学科 化学科 化学科 化学科 生物学科 生物学科 生物学科 英語分野 英語分野 英語分野 英語分野 体育学分野 教養教育センター	遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 三浦 康宏 助教 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師 江尻 正一 教授 長谷川 大 助教 佐藤 英一 教授 小松 真 講師 小田 泰行 助教 寒河江 康朗 助教 中島 理 教授 東尾 浩典 講師 岩淵 玲子 助教 吉田 潤 助教 松政 正俊 教授 三枝 聖 講師 阿部 博和 助教 James Hobbs 教授 柳谷 千枝子 助教 大沼 仁美 助教 Jonathan Levine-Ogura 助教 小山 薫 准教授 工藤 裕子 非常勤講師	ワークショップ⑤ ポスター発表 1. 討議の成果をわかりやすく説明することができる。 2. 質疑に適切に回答することができる。
C1	5/12	金	4	哲学分野 文学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野 数学分野 数学分野 物理学科 物理学科 物理学科 物理学科 化学科 化学科 化学科 化学科	遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 三浦 康宏 助教 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師 江尻 正一 教授 長谷川 大 助教 佐藤 英一 教授 小松 真 講師 小田 泰行 助教 寒河江 康朗 助教 中島 理 教授 東尾 浩典 講師 岩淵 玲子 助教 吉田 潤 助教	ワークショップ⑥ 全体講義 1. 各自の作業をふりかえり、今後の課題を検証することができる。

				生物学科 生物学科 生物学科 英語分野 英語分野 英語分野 英語分野 体育学分野 教養教育センター	松政 正俊 教授 三枝 聖 講師 阿部 博和 助教 James Hobbs 教授 柳谷 千枝子 助教 大沼 仁美 助教 Jonathan Levine-Ogura 助教 小山 薫 准教授 工藤 裕子 非常勤講師	
C1	5/19	金	3	哲学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野	遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師	アカデミックリテラシー・ガイダンス 1. 各自のスタディスキル の能力を自己評価する ことができる。 2. 大学での学びに必要な スタディスキルと多職種 連携の関係について説明 できる。
C1	5/26	金	3	哲学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野 附属図書館	遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師 司書	iPEG と文献検索演習（2 コースに分かれて実施） 1. 多様な医療専門職の役 割と責任を理解し、尊重 することができる。 2. 必要かつ適切な医療情 報を図書館やインターネ ットを活用して収集する ことができる。
C1	6/2	金	3	哲学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野 附属図書館	遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師 司書	コンセンサスワーク、 iPEG および文献検索演習 （3コースに分かれて実施） 1. チームで考え、活動す ることの重要性を説明す ることができる。 2. 必要かつ適切な医療情 報を図書館やインターネ ットを活用して収集する ことができる。
C1	6/9	金	3	哲学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野 附属図書館	遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師 司書	コンセンサスワーク、考 える技術 1 および文献検 索演習（3コースに分か れて実施） 1. チームで考え、活動す ることの重要性を説明す ることができる。 2. 発言（文章）に含まれ る議論の構造を読み取る

						<p>ことができる。</p> <p>3. 必要かつ適切な医療情報を図書館やインターネットを活用して収集することができる。</p>
C1	6/16	金	3	<p>哲学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野 附属図書館</p>	<p>遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師 司書</p>	<p>考える技術 1、考える技術 2 および文献検索演習 (3 コースに分かれて実施)</p> <p>1. 発言 (文章) に含まれる議論の構造を読み取ることができる。</p> <p>2. 隠れた前提を明示して、根拠の妥当性を批判的に検討することができる。</p> <p>3. 必要かつ適切な医療情報を図書館やインターネットを活用して収集することができる。</p>
C1	6/23	金	3	<p>哲学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野 附属図書館</p>	<p>遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師 司書</p>	<p>考える技術 2 と文献検索演習 (2 コースに分かれて実施)</p> <p>1. 隠れた前提を明示して、根拠の妥当性を批判的に検討することができる。</p> <p>2. 必要かつ適切な医療情報を図書館やインターネットを活用して収集することができる。</p>
C1	6/30	金	3	<p>哲学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野</p>	<p>遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師</p>	<p>書く技術 1</p> <p>1. 論理的な文章とは何かを説明できる。</p>
C1	6/30	金	4	<p>哲学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野</p>	<p>遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師</p>	<p>書く技術 2</p> <p>1. 主張・根拠・結論を備えた論理的な文章を作成することができる。</p>
C1	7/7	金	3	<p>哲学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野</p>	<p>遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師</p>	<p>ディベート 1</p> <p>1. 与えられた主張を、論理的な構造を持つ意見として組み立てることができる。</p>

C1	7/14	金	3	哲学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野	遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師	ディベート 2 1. 相手の議論の構造を読み取り、隠れた前提や根拠を批判的に吟味して、反論を組み立てることができる。
C1	9/5	火	4	哲学分野	遠藤 寿一 教授	論理的思考入門 1 1. 論証のタイプを判別し、基本的論理関係を説明することができる。
C1	9/12	火	4	哲学分野	遠藤 寿一 教授	論理的思考入門 2 1. 科学的思考の基本となる推論のタイプを判別することができる。
C2	4/12	水	3	哲学分野	遠藤 寿一 教授	多職種ガイダンス 1. 多職種連携とは何かを説明できる。
C2	4/19	水	3	心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 附属図書館	相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 司書	図書館演習 1. 図書館を有効に利用して、情報を収集し、与えられた条件に相応しい書籍を探し出すことができる。
C2	4/21	金	3	哲学分野 文学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野 数学分野 数学分野 物理学科 物理学科 物理学科 物理学科 化学科 化学科 化学科 化学科 生物学科 生物学科 生物学科 英語分野 英語分野 英語分野 英語分野	遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 三浦 康宏 助教 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師 江尻 正一 教授 長谷川 大 助教 佐藤 英一 教授 小松 真 講師 小田 泰行 助教 寒河江 康朗 助教 中島 理 教授 東尾 浩典 講師 岩渕 玲子 助教 吉田 潤 助教 松政 正俊 教授 三枝 聖 講師 阿部 博和 助教 James Hobbs 教授 柳谷 千枝子 助教 大沼 仁美 助教 Jonathan Levine-Ogura 助教	ワークショップ① PBL オリエンテーション (記念講堂)とKJ法による討議(SGL) 1. KJ法を用いて問題点の抽出ができる。

				体育学分野 教養教育センター	小山 薫 准教授 工藤 裕子 非常勤講師	
C2	4/21	金	4	哲学分野 文学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野 数学分野 数学分野 物理学科 物理学科 物理学科 物理学科 化学科 化学科 化学科 化学科 生物学科 生物学科 生物学科 英語分野 英語分野 英語分野 英語分野 体育学分野 教養教育センター	遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 三浦 康宏 助教 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師 江尻 正一 教授 長谷川 大 助教 佐藤 英一 教授 小松 真 講師 小田 泰行 助教 寒河江 康朗 助教 中島 理 教授 東尾 浩典 講師 岩渕 玲子 助教 吉田 潤 助教 松政 正俊 教授 三枝 聖 講師 阿部 博和 助教 James Hobbs 教授 柳谷 千枝子 助教 大沼 仁美 助教 Jonathan Levine-Ogura 助教 小山 薫 准教授 工藤 裕子 非常勤講師	ワークショップ② 二次元展開法による討議 (SGL) 1. 二次元展開法を用いて 問題点を整理できる。
C2	4/28	金	3	哲学分野 文学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野 数学分野 数学分野 物理学科 物理学科 物理学科 物理学科 化学科 化学科 化学科 化学科 生物学科 生物学科 生物学科 英語分野 英語分野	遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 三浦 康宏 助教 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師 江尻 正一 教授 長谷川 大 助教 佐藤 英一 教授 小松 真 講師 小田 泰行 助教 寒河江 康朗 助教 中島 理 教授 東尾 浩典 講師 岩渕 玲子 助教 吉田 潤 助教 松政 正俊 教授 三枝 聖 講師 阿部 博和 助教 James Hobbs 教授 柳谷 千枝子 助教	ワークショップ③ PBL オリエンテーション (記念講堂) と討議 (SGL) 1. 問題点の解決策を提示 することができる。

				英語分野 英語分野 体育学分野 教養教育センター	大沼 仁美 助教 Jonathan Levine-Ogura 助教 小山 薫 准教授 工藤 裕子 非常勤講師	
C2	4/28	金	4	哲学分野 文学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野 数学分野 数学分野 物理学科 物理学科 物理学科 物理学科 化学科 化学科 化学科 化学科 生物学科 生物学科 生物学科 英語分野 英語分野 英語分野 英語分野 体育学分野 教養教育センター	遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 三浦 康宏 助教 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師 江尻 正一 教授 長谷川 大 助教 佐藤 英一 教授 小松 真 講師 小田 泰行 助教 寒河江 康朗 助教 中島 理 教授 東尾 浩典 講師 岩渕 玲子 助教 吉田 潤 助教 松政 正俊 教授 三枝 聖 講師 阿部 博和 助教 James Hobbs 教授 柳谷 千枝子 助教 大沼 仁美 助教 Jonathan Levine-Ogura 助教 小山 薫 准教授 工藤 裕子 非常勤講師	ワークショップ④ ポスター作成・プレゼン準備 1. 分かりやすいプロダクトを作成することができる。 2. 説明すべき内容を簡潔にまとめることができる。
C2	5/12	金	3	哲学分野 文学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野 数学分野 数学分野 物理学科 物理学科 物理学科 物理学科 化学科 化学科 化学科 化学科 生物学科 生物学科 生物学科	遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 三浦 康宏 助教 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師 江尻 正一 教授 長谷川 大 助教 佐藤 英一 教授 小松 真 講師 小田 泰行 助教 寒河江 康朗 助教 中島 理 教授 東尾 浩典 講師 岩渕 玲子 助教 吉田 潤 助教 松政 正俊 教授 三枝 聖 講師 阿部 博和 助教	ワークショップ⑤ ポスター発表 1. 討議の成果をわかりやすく説明することができる。 2. 質疑に適切に回答することができる。

				英語分野 英語分野 英語分野 英語分野 体育学分野 教養教育センター	James Hobbs 教授 柳谷 千枝子 助教 大沼 仁美 助教 Jonathan Levine-Ogura 助教 小山 薫 准教授 工藤 裕子 非常勤講師	
C2	5/12	金	4	哲学分野 文学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野 数学分野 数学分野 物理学科 物理学科 物理学科 物理学科 化学科 化学科 化学科 化学科 生物学科 生物学科 生物学科 英語分野 英語分野 英語分野 英語分野 体育学分野 教養教育センター	遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 三浦 康宏 助教 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師 江尻 正一 教授 長谷川 大 助教 佐藤 英一 教授 小松 真 講師 小田 泰行 助教 寒河江 康朗 助教 中島 理 教授 東尾 浩典 講師 岩渕 玲子 助教 吉田 潤 助教 松政 正俊 教授 三枝 聖 講師 阿部 博和 助教 James Hobbs 教授 柳谷 千枝子 助教 大沼 仁美 助教 Jonathan Levine-Ogura 助教 小山 薫 准教授 工藤 裕子 非常勤講師	ワークショップ⑥ 全体講義 1. 各自の作業をふりかえり、今後の課題を検証することができる。
C2	5/19	金	3	哲学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野	遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師	アカデミックリテラシー・ガイダンス 1. 各自のスタディスキルの能力を自己評価することができる。 2. 大学での学びに必要なスタディスキルと多職種連携の関係について説明できる。
C2	5/26	金	3	哲学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野 附属図書館	遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師 司書	iPEG と文献検索演習 (2 コースに分かれて実施) 1. 多様な医療専門職の役割と責任を理解し、尊重することができる。 2. 必要かつ適切な医療情報を図書館やインターネット

						ットを活用して収集することができる。
C2	6/2	金	3	哲学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野 附属図書館	遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師 司書	コンセンサスワーク、 iPEG および文献検索演習 (3コースに分かれて実施) 1. チームで考え、活動することの重要性を説明することができる。 2. 必要かつ適切な医療情報を図書館やインターネットを活用して収集することができる。
C2	6/9	金	3	哲学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野 附属図書館	遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師 司書	コンセンサスワーク、考える技術1 および文献検索演習 (3コースに分かれて実施) 1. チームで考え、活動することの重要性を説明することができる。 2. 発言(文章)に含まれる議論の構造を読み取ることができる。 3. 必要かつ適切な医療情報を図書館やインターネットを活用して収集することができる。
C2	6/16	金	3	哲学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野 附属図書館	遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師 司書	考える技術1、考える技術2 および文献検索演習 (3コースに分かれて実施) 1. 発言(文章)に含まれる議論の構造を読み取ることができる。 2. 隠れた前提を明示して、根拠の妥当性を批判的に検討することができる。 3. 必要かつ適切な医療情報を図書館やインターネットを活用して収集することができる。
C2	6/23	金	3	哲学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野 附属図書館	遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師 司書	考える技術2 と文献検索演習 (2コースに分かれて実施) 1. 隠れた前提を明示して、根拠の妥当性を批判的に検討することができる。 2. 必要かつ適切な医療情報

						報を図書館やインターネットを活用して収集することができる。
C2	6/30	金	3	哲学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野	遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師	書く技術 1 1. 論理的な文章とは何かを説明できる。
C2	6/30	金	4	哲学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野	遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師	書く技術 2 1. 主張・根拠・結論を備えた論理的文章を作成することができる。
C2	7/7	金	3	哲学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野	遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師	ディベート 1 1. 与えられた主張を、論理的な構造を持つ意見として組み立てることができる。
C2	7/14	金	3	哲学分野 文学分野 心理学・行動科学分野 心理学・行動科学分野 法学分野	遠藤 寿一 教授 平林 香織 教授 相澤 文恵 准教授 藤澤 美穂 助教 廣瀬 清英 講師	ディベート 2 1. 相手の議論の構造を読み取り、隠れた前提や根拠を批判的に吟味して、反論を組み立てることができる。
C2	9/5	火	4	哲学分野	遠藤 寿一 教授	論理的思考入門 1 1. 論証のタイプを判別し、基本的論理関係を説明することができる。
C2	9/12	火	4	哲学分野	遠藤 寿一 教授	論理的思考入門 2 1. 科学的思考の基本となる推論のタイプを判別することができる。

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	スタディ・ナビゲーション	人間科学科		2017

参	新版 論理トレーニング	野矢茂樹	産業図書	2006
参	考える・まとめる・表現する	大庭コティさち子	NTT 出版	2011
参	理科系の作文技術	木下是雄	中央公論	1981

・成績評価方法

講義の聴講姿勢・講義内容の把握・課題への取り組み・グループ討議・活動への参加態度によって総合的に評価する。

・特記事項・その他

WS では各グループの討議や作業について、適宜チューターがアドバイスをする。また、PL（全体講義）において講評を行う。
 iPEG、コンセンサスワーク、ディベートでは、指導教員が各グループの作業について適宜アドバイスし、授業終了時に講評を行う。
 クリティカルシンキング・論理的思考入門では、確認テストを行い、誤答率の高い問題を重点的に解説する。
 ロジカルライティングでは、作成したレポートを採点し、必要に応じてコメントして返却する。
 なお、教科書（スタディ・ナビゲーション）と各回配布される資料を用いて、事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分とする。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
登録済の機器・器具はありません			